

## 小橋昭彦 一般質問 一覧

議会には3月、6月、9月、12月の定例会があり、「一般質問」と呼ばれる、議員による個人質問（ないし会派代表質問）の権利が与えられています。

この機会を利用して当局に考え方を質してきました。大局から提言することを心がけた結果、基本構想の策定などにつながるるとともに、運動公園の遊具整備、道の駅の改修等、具体的課題への対応につながりました。

議会	質問内容	成果
2016年 12月	1. 市政へのマーケティング視点導入 組織を横断したマーケティング部門が必要。 2. 協働と参画によるイノベーションの創出 スーパー公務員を生み出す仕組みの導入。	シティプロモーション推進室(2017) 丹波情熱人大賞 (2017)
2017年 3月	1. 丹波市を日本一の多様性のまちに 氷上回廊が育んだ生物や文化の多様性を誇りにし、人が集まるまちに。	氷上回廊水分れフィールドミュージアム(2021)
2017年 6月	1. シティプロモーションの切り口は 2. 市民活動の「見える化」を	— —
2017年 9月	1. 市民との協働をさらに一步 民間委託、学びの場、まちづくり支援体制強化。 2. 公務員にNPO等での副業促進を。	市民プラザ開設 (2019) —
2017年 12月	1. 市民プラザ開設に向けてソフト面の整備を 市民憲章を制定して理念を明文化しては。 2. 市のブランドメッセージは何か？ 3. マーケティング機能を担う窓口の明確化を	市民憲章制定 (2019) — —
2018年 6月	1. 健康まちづくり基本方針の策定を 健康長寿モデルゾーン、医療ビッグデータを活用、ウォーキングの推進。	医療介護連携システム(2019)、健康寿命延伸モデル都市 (2020)

議会	質問内容	成果
2018年 9月	1. 都市拠点是三軸構造で 氷上と柏原に春日を加えた三極で都市計画を。 2. 小学校区単位の生活圏の充実を 自治協が担う役割を明確にして活動を促進。 3. 広域的視野の観光戦略が必要 春日 IC を近畿圏の中心として戦略活用を。	まちづくりビジョン(2019) 自治協議会のあり方懇話会(2019) 「おば里」重点道の駅指定(2020)
2018年 12月	1. 氷上回廊保全条例の制定を 氷上回廊が市民の誇りとなるよう、明文化を。	条例化に向けて準備中
2019年 3月	1. シティプロモーションの取組体系を問う 2. 「持続可能な開発目標 (SDGs)」導入を SDGs 未来都市を目指した取り組みに着手を。	— 総合計画後期基本計画に反映(2019)
2019年 6月	1. 事業承継及びコミュニティビジネスへの支援 二つのビジネス手法への支援を。 2. オープンデータ化の推進 市政情報のオープンデータ化の推進を。	Bizステーションたんばを充実(2020) オープンデータ公開(2019)
2019年 12月	1. 丹波市はどのような未来を目指すのか 2. スマートシティ／スーパーシティに備えを 教育情報化、業務プロセス整理、戦略計画など備えて対応を。	— GIGAスクール構想、デジタル市役所基本構想(2020)
2020年 6月	1. 新型コロナウイルス感染症対策の反省点 2. ポストコロナ「新常态」における人口減少対策	— —
2020年 9月	1. 丹波市らしい子育て環境の充実 公園整備と里山活用の推進、図書館を大切に するまち、原状に合わせた地域に根差した学校と 特色ある教育が重要。 2. 新庁舎についての考え方 3. 「家族農業の十年」のモデルとなる農業振興策	公園整備基本計画(2020)、学校適正規模・適正配置計画の見直し(2020) — —